

あなたと
町政を結ぶ

議会だより

議会報告会中止のお知らせ



令和元年9月27日 議会報告会

議会
報告会

議会と町民の意見交換会

中止

毎年開催している議会報告会「議会と町民の意見交換会」を9月25日(金)に予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止することになりました。町民の皆様におかれましては、「手洗い、3密(密会、密集、密接)」を避けるなど、感染防止の徹底を心がけ一日も早い終息に向けて共に頑張りましょう!

6月定例会 6月8日開催

第2回定例会・第5回臨時会 2P
与那原町独自の支援対策 3P
一般質問 4P~15P
第3回定例会のお知らせ・編集後記... 16P

令和2年 第2回 定例会（6月定例会）

6月定例会は6月8日(月)～6月12日(金)までの5日間で開催しました。報告2件、議案(委員会提出議案含む)11件、陳情1件が審議され、全て可決(採択)しました。

※議案名等については、議会HPをご覧ください。

令和2年 第5回 臨時会

議員提出議案第1・2号

在沖米軍における新型コロナウイルス感染症
拡大防止対策の徹底を求める決議(意見書)

全会一致で
可決!!

在沖米軍における新型コロナウイルス感染症 拡大防止対策の徹底を求める決議

沖縄県の発表によると、令和2年7月29日現在、在沖米軍関係者の新型コロナウイルス感染者は累計240人になり、米軍の追跡調査によりその多くが基地周辺自治体の飲食店に出かけるなど基地外で行動していたことが明らかになっている。

町民、県民が一丸となり不要不急の外出自粛や休校措置等の感染拡大防止対策に取り組んできたなか、在沖米軍において集団感染が発生したことは極めて遺憾であり、米軍軍属は県内至る所で生活闊歩している。県民は日常生活において米軍関係者と接触し、市中感染は広がっており、県民生活の不安は高まっている。

このような状況下、防衛相が17日の記者会見において、「すべての米軍関係者の入国後2週間の停留措置に加え、米国を出国する際と日本への入国後それぞれでPCR検査を実施するよう日本政府として要請し、米側はその方向で検討している」ことを明らかにした。遅きに失した感否めないが、米国からの異動時期が重なる7月に入り在沖米軍関係者の感染者が急増し、新規の感染判明が連日続いていることから、迅速に検査体制を構築し検査結果を公表するなど、感染拡大防止対策の徹底を強く求めるものである。

よって、与那原町議会は町民の生命及び安心安全な生活を守る立場から、下記事項の速やかな実現を図るよう強く要求する。

記

- 1 すべての米軍関係者に対する入国後の2週間停留措置に加え、日本への出入国の際にPCR検査を実施し、その検査結果を速やかに公表すること。
- 2 在沖米軍基地内において、万全な感染拡大防止対策を図ること。
- 3 感染経路や濃厚接触者などの重要な情報を速やかに公表すること。
- 4 駐留軍従業員や基地に出入りする業者等のPCR検査を実施するなど、感染防止対策を強化するとともに、休業の際の補償を行うこと。
- 5 感染拡大が収束するまでの間、米軍関係者の基地外への外出禁止を徹底し、多数の感染者が確認された在沖米軍基地は閉鎖すること。
- 6 軍人軍属、その家族等の市町村ごと基地外居住者数を明らかにすること。
- 7 日米地位協定を抜本的に改定し、検疫法等の国内法を適用すること。

以上、決議する。

令和2年7月31日

沖縄県与那原町議会

あて先

駐日米国大使 在日米軍司令官 在沖米四軍沖縄地域調整官
在沖米国領事館 嘉手納基地第18航空団司令官 沖縄県議会議長

議案第39号 令和2年度与那原町一般会計補正予算(第6号)

新型コロナウイルスの支援対策に係る予算を可決

※町独自の支援対策についてを抜粋して掲載しております。

個人・家族向け

給付金・支援金	名 称 (申請先)	金額 (猶予期間) など	給付対象・条件など
	● 子育て支援特別定額給付金 (福祉課 ☎945-1525)	5万円 (R2.9月中旬～ R3.4月中旬予定)	国の特別定額給付金の支給対象とならなかった4/28以降に生まれた子のいる世帯
	● 就学継続支援事業 (学校教育課 ☎945-2361)	14万5千円 (R3.3月31日)	新型コロナウイルスの影響を受け、就学援助には該当しないが、休業等により収入が大幅に減少した世帯の保護者
	● 放課後等児童 デイサービス支援事業 (福祉課 ☎945-1525)	4,600円×4ヶ月	臨時休校に伴い放課後等デイサービスの利用料が増加した利用者
	● 自転車普及促進事業 (企画政策課 ☎945-8881)	自転車購入補助 1万5千円 安全対策講習会補助 3千円 (R3.3月26日) ※先着300名	密を避けた移動として自転車を推進し、移動に関する新たな生活様式に対応する取組を支援

事業者向け

給付金・支援金	名 称 (申請先)	金額 (猶予期間) など	給付対象・条件など
	● 町内飲食等応援事業 (観光商工課 ☎945-5323)	1事業者あたり3万円 (R2.9月末)	町内飲食店に対して感染防止を図るために衛生管理に係る費用の一部を補助する
	● 家賃等給付金事業 (観光商工課 ☎945-5323)	ひとり当たり 1万円の食事券	町内の保育所及び学童クラブに勤務する従事者
	● 家賃等給付金事業 (観光商工課 ☎945-5323)	上限2万5千円× 3ヶ月 (R2.8/17～10/31)	新型コロナウイルスの影響を受け、1ヶ月の売上が前年同月比△50%以上または、連続する3ヶ月の売上が前年同期比△30%以上減少した町内事業者等

コロナ対策

— 町内事業所(保育園、学童等)に積極的な支援を! —



質問

コロナウイルス感染症、県や本町の現状について、町民からの相談、不安な問合せ等があったと思うがどう対応されたのか。

大城生活環境安全課長

6月

9日現在、県全体の感染者は142人、亡くなられた方が7人、本町も4月に2人の感染者が確認され現在は退院し、新たな感染者は確認されていない。

質問

マスクや消毒液、弁当など本町にも寄贈があったかと思うがどう活用されたか、特別定額給付金の支給状況は。また、学校の休校で何か問題はなかったか、小中学校、子供達の様子はどのような状況なのか。

上原総務課長

町内の企業からマスク2万2000枚余りの寄

付があり、町内の保育所、学校、社会福祉施設、デイケアサービス100余りの事業所に配付し施設からお礼状が届いた。

岡福祉課長

特別定額給付金

4月30日現在、対象世帯数8390世帯で、申請済み世帯数は7732世帯で18億7510万円、これは1万8751人分となり、世帯給付率92%、給付額率では93.76%となる。

仲程教育指導主事

4月7日

から5月20日まで臨時休校となり、学校内では行事の見直し精選、学力の遅れをどう取り戻すか校長教頭連絡会等で数回話し合いの場を設け、今後は学力の低下、学力格差をどう解消していくかしっかりと取り組んで参りたいと考えている。

質問

本町として今後の対策、取り組みをどのように考えるか。

大城生活環境安全課長

うが

い、手洗い、消毒、マスク着用の徹底、飛沫感染予防対策に取り組む。

比嘉観光商工課長

売上25%

以上減少事業者支援、感染症関連対応融資を受けた事業者支援、雇用調整助成金一部支援、相談窓口の設置を行っている。



コロナウイルス感染予防に手洗いの徹底を指導

県議選挙の結果(投票率向上)県議会との連携、各事業の実施に向けて取り組む!

質問

県議会議員選挙の結果について町長はどのように考え、当選された議員に何を望み期待しているか。

照屋町長

投票率46%、コロナ

禍の影響があったと思うが選挙は民主主義の根幹でもあり、憂慮している。投票率を上げるあらゆる手段を講じながら頑張っていく。県議会の立場から、県民の幸せに向けて議員には頑張ってもらいたい。本町としては東海岸の活性化、大型マリス施設の建設、貧困問題、生涯健康づくり等、県議会の立場で議員がしっかりとやっていただくことを望みます。

沖縄県議会議員選挙 (6月7日)

投票率46.00%と前回を下回る。4年前の県議選(53.17%)と比べ7.17ポイントの減少。

与那原町の投票状況

当日有権者数 15,248
投票者数 7,014
棄権者数 8,234
投票率(%) 46.00

与那原町の開票結果

※小数点以下四捨五入

大城	一マ	2,716
ザハ	はじめ	1,900
たまき	武光	629
大城	ノリュキ	623
石原	ともこ	553
大城	たみお	477
有効投票数		6,897
無効投票数		117

Web会議の環境整備を

— 新型コロナウイルス 第2波にそなえた5者会議 —



※五者会議とは…
不登校児童生徒への
対応を協議する会議

質問 役場、民生委員、警察、保健所、学校で話し合う重要な5者会議がある。新型コロナウイルス、第2波がやって来ると想定してWeb会議ができる環境は整っているか。Web勉強会を行っているのか。また、5者会議を年間何回行っているか。

仲程教育指導主事 現時点でWeb会議を行うことは困難であるが、第2波を想定して環境整備を整えていかなければと考えている。勉強会に関しても今後設けていけたらと考えている。5者会議は年間11回行われている。

ふるさと納税関連、町内業者の育成、活性化を

質問 前年度のふるさと納税額は。町内業者がもっと参加し、活性化に繋がるようにするには。

比嘉観光商工課長 前年度のふるさと納税額は1319万2000円となっている。現在、商工会と役場が連携し、特産品認定制度の開始に向け準備を進めており、これは町内の魅力的な商品を本町特産品として認定し、広くアピールすることで知名度アップや販売促進に繋げていく狙いがある。その商品を、ふるさと納税返礼品として活用していくことで、町内事業所の参加を促し、活性化へ繋げていきたいと考えている。

提言 出品業者から色々な声が聞かれている。委託業者にまかせっきりでなく、今後は町も直接、出品業者の声を聞く環境を整えて欲しい。

また、町内業者と信頼関係の

ふるさと納税与那原町のお礼の品

※詳細は町HPをご覧ください

寄付金額 15,000円
以上の寄付でもらえる

- 与那原軟骨ソーキそば ゆで麺 5食セット(具材付)

寄付金額 10,000円
以上の寄付でもらえる

- ひじき麺(生麺)

寄付金額 5,000円
以上の寄付でもらえる

- やぎ汁 (1袋)

もと取り組んで欲しい。

上原総務課長 地元の企業の方と話をすることで改善をしたい。

LRT事業実現に向けて

質問 今回、企画政策課長に就任した山城企画政策課長のLRTに関する考えを聞きたい。

山城企画政策課長 定時性、建設コスト、輸送力の観点からLRTは有効な移動手段であると考えている。引き継ぎは前課長からも受けており、今後もLRTを含む新たな公共交通の導入については検討していきたいと考えている。



鉄道路線をLRTで置き換えた富山県

コロナ第2波に警戒を

— ウイルス流行期の対応策 —



質問

ウイルスとの共生という視座で見ると、地球が誕生して46億年、ウイルスなどの微生物が発生したのは30億年前、これに対して人間は20万年前で、ウイルスに比べたら、人類は新参者に過ぎない。今、私たちの命と暮らしは2つの面から危機にさらされている。1つは新型コロナウイルスそのものから、もう1つは1929年の大恐慌以来と目される大不況による生活破壊が来る可能性の危機。1カ月後、1年後、経済が社会がどうなっているのか。感染拡大の状況はどうなっているのか。かつての日常に私たちは戻ることができののか見通しは極めて不鮮明である。はつきりしていることは、ウイルス感染

と生活破壊によって命を脅かされる人々を一人でも救う。減らさなければならぬこと。そして2つの側面、経済と命の問題は切り離せないことだと思う。そういう中で、町の第2波に備えての対策は。

大城生活環境安全課長

第1

波の対応での経験を生かしながらWithコロナの環境の下、新しい生活様式への取り組みをより一層強くする。町民には的確な情報の提供、共有に努める。県の対策としては医療機関の連携による適切な入院医療の提供体制の確立、PCR検査体制の強化、空港ターミナルなどでの水際対策の徹底などが掲げられている。

質問

PCR検査、抗原検査等をすべての人々にできる体制をつくらないと経済も成り立たないと思う。日常的に検査できる体制を県も町もつくるべき。

大城生活環境安全課長

感染

拡大を予防する新しい生活様式を町に定着させたい。

質問

教育委員会としては。

仲程教育指導主事

今後、学校

の教育活動を行うに当たり、児童生徒の感染リスクを可能な限り低減させながら教育活動を展開していく。5月に感染病ガイドラインを作成した。

質問

9月入学の課題は。

仲程教育指導主事

大きなハ

ドルが幾つかある。教育に切れ目が生じる。9月入学を実現するには相応の準備が必要であり、まだ議論が不十分である。

質問

世界が新型コロナウイルス感染拡大に苦しんでいる中、安倍政権は県に対して辺野古新基地建設に係る設計変更申請書を提出した。安倍政権が今やるべきことは、辺野古ではなくコロナ対策だと思うが。

照屋町長

全国津々浦々、全ての自治体が新型コロナウイルス感染に対して戦々恐々して対策に追われている。やはりしっかりとコロナ対策に集中してもらいたい。

新型コロナウイルス感染防止

新しい日常生活様式とは

感染防止の3つの基本

1.身体的距離の確保 2.マスクの着用 3.手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時や屋内でも会話するとき、人との間隔がとれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。ただし、夏場は、熱中症に十分注意する。
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える。シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用。
- 地域の感染状況に注意する。

南城市⇔那覇市 Road of bicycle

— 沖縄のみち自転車道線の完成は不透明 —



質問

沖縄のみち自転車道の工事の進捗状況、完成時期、供用された自転車道で劣化が見られるが補修は可能か伺う。また、県・町は自転車道の活用方針があるか問う。

山城企画政策課長

この事業は沖縄県が平成2年度から実施しており、今年度は南城市で実施されている。完成時期は未定であり、補修は維持管理班で適宜補修をしているとの回答である。

県の自転車ルートの整備計画があるので、県と連携し活用を検討する。

質問

上与原前の井線の整備に自転車道を計画し、県の自転車道につなげる整備ができないか伺う。

饒平名まちづくり課長

上与原前の井線は車道が7メートル、両歩道が各2.5メートルの総幅員12メートルとなっており、自転車が行き通る場合は車道と歩道の間の路肩部分を通行する車両混在型となり、この構造であれば自転車通行は可能である。また、上与原前の井線の近くまで県の自転車道が来ていることから、自転車ルートとして位置づけができる。

質問

町独自で自転車道ネットワーク計画策定はあるか。

山城企画政策課長

与那原地域総合交通戦略で自転車の利用促進が位置づけられており、利用促進に努める。今後、町内の自転車利用状況等を調査し、計画の策定を検討する。

取締りの前に交通安全指導の充実を！

質問

与那原公園沿いの交差点で、多数の町民が交通違反で検挙されている。

交通安全標識に不備はないか、また、取締り日と検挙日、検挙人数を伺う。

大城生活環境安全課長

与那原警察署に確認したところ交通安全標識に不備はないとのこと。取締り日と検挙日、検挙人数は個別の案件であり回答できないとのこと。

質問

停止線が消えている。これは不備ではないか。

大城生活環境安全課長

警察署に協議したのは標識のみである。停止線が剥がれている状況は署と立ち会って確認した。署で停止線と止まれる標示は施工する。

質問

取締りの際の停止線の不備は認識してないのか。再度、署に協議してもらいたい。

大城生活環境安全課長

路面表示の不備は再度出向き、しっかりと伝える。

質問

交差点に構造的な欠陥はないか。

饒平名まちづくり課長

交差点の構造は一部道路がずれている変則交差点となっており、交差点形状としては望ましい形状ではない。



交通取締りが多い与那原公園前交差点

ない。与那原公園区域拡大事業と併せて、交差点の形状を改善する。

質問

警察車両は道路に駐車し取り締まっており、他の車両の通行の妨げにならないか。この場所は度々、署で路上駐車を排除している。

大城生活環境安全課長

警察車両であっても駐車規制区域に車を止めることは違反であると認識しているし、そのような取締りは行っていないとの回答を受けている。

親川広場資料館建設状況は



質問 当初は1階建て、現在は2階建てを検討しているが説明を求める。

親川拝所整備事業年間工程表（令和2年度）												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R3 1月	2月	3月
「親川」拝所管理棟実施設計												
「親川」拝所整備に係る用地購入												
「親川」拝所整備に係る物件補償												
網曳資料館内什器等移転業務												
網曳資料館取壊し工事												
事業認定申請												
不動産鑑定評価時点修正												

■当初予定 ■現況

新垣生涯学習支援課長 検討

委員会での結論では1階建てだが議会で議論され、網曳に関する資料公開、保管施設の整備の付帯決議が出され、それを検討した結果である。

質問 1階建てでは1億4000万円すべて一括交付金、2階建ては1億3000万円一般会計からの持ち出しである、運営収支は計算されているか。

新垣生涯学習支援課長 今は

基本設計の途中であり今後検討し出されると思う。

提言 大きな数字は出て来ると期待していたが心配である。

運営が厳しいと当局、議会は重大な責任を伴うと思う。

与那公園隣の交差点

質問 宮平議員も取り上げている交差点は不備ではないか。

大城生活環境安全課長 停止線についての不備は確認されている。

質問 この路線は前はクラック状の構造になっていて、現在は公園側を切り取り改善されている、優先順位が逆ではないか。

大城生活環境安全課長 今の構造からすると、浜田与那線が優先になると感じている。

質問 停止線も止まれの表示もなく、構造的に違和感があり、全面的に改善してから取り締まりすべきであり町長はどう捉えているか。

照屋町長 構造的に道路がずれ

ており、変則的な交差点になっている。現状の取り締まりはいかなものかと与那原署に訴えたい。

コロナ対策

質問 町民はコロナで生活が一変し追い込まれている、町としてどう対策を取っているか。

大城生活環境安全課長 本町では、感染症対策本部を立ち上げ町職員一丸となって対処しており、学校給食費、保育園支援、水道料金減免等17項目の支援策を行っている。

質問 町内事業者の支援はどうか。

比嘉観光商工課長 780の事業所が町内にあり、コロナで約500の事業所が影響を受けていると思われる。内80%が支援の枠と考えている。

提言 ご苦労様です。町のコロナ対策は町民から大変評価されていると思う。敬意を表したい。今後多くの事業者の救済に当たる様奮闘されたい。

国保税の減免と猶予期間

— 新型コロナウイルス感染症による生活困難世帯の支援を! —



質問 徴収猶予、保険税減免は。

上原健康保険課長 新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度2月以降の任意の期間1カ月以上において、国保税の納入を行うことが困難である方の猶予の特例は、無担保かつ延滞金なしで1年間徴収を猶予することができると。

質問 国保税の減免は。

上原健康保険課長 減免の対象となる世帯は、2つある。①感染症により、主たる生計維持者、世帯主が、死亡又は、長期入院をされる重篤な疾病を負った場合、保険税が全額免除。②処理の所得以外の前年の所得の合計額が

質問

対象世帯は何世帯か。

町の定額給付金
受給率92.1%

400万円以下である事、減免の対象となる保険税は、令和2

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した方へ

国民健康保険
後期高齢者医療

保険税・保険料が減免されます

1. 対象期間中全額免除

新型コロナウイルス感染症により、**主たる生計維持者**^{※1}が死亡、または重篤な傷病を負った世帯。

2. 保険税(料)の一部を減額

新型コロナウイルス感染症の影響で、**主たる生計維持者**^{※1}の収入減少が見込まれる世帯は、一定の要件(下記)を満たした場合、対象期間中の減額があります。

※1 主たる生計維持者とは、原則として、その世帯における世帯主です。

保険税(料)が一部減額される具体的な要件

世帯の主たる生計維持者の

(1) 事業収入や給与収入など、種類ごとに見た収入のいずれかが前年に比べて10分の3以上減少する見込み

(2) 前年の所得の合計額が1,000万円以下

(3) 収入減少が見込まれる種類の所得以外の前年の所得の合計額が400万円以下

※申請にあたっては、医師の診断書や収入を証明する書類が必要となります。

減免の基準を満たさない方で支払いが困難な場合でも徴収の猶予を受けられる場合があります。詳しくは健康保険課までお問い合わせください。

お問い合わせ 健康保険課 ☎945-2204

岡福祉課長

6月9日現在申

は。

質問

現在の申請済み世帯数は。

象世帯は8390世帯となる。

岡福祉課長

4月30日時点対

年2月1日から令和3年3月31日までの間。

人事異動の基準は

質問 どのような基準を持って人事異動に当たっておられるのか。

上原総務課長

5年以上同一職種に在籍する職員は、全員異動の対象という形にしている。

質問 請世帯数は7732世帯。申請率は92.16%となっている。

岡福祉課長

6月までの給付見

込み世帯数は、7732世帯で18億7510万円。1万851名分となる。給付率92.16%給付額で93.76%となる。

質問

DV被害者への対応は。

岡福祉課長

関係市町村と連携し適切に対応している。現在2名が町外で受給。1件が町内で受給状況になっている。

質問

手続き漏れ給付は。

岡福祉課長

現在最終値の準備を進めているところである。

新型コロナウイルス給付支援策

— 効果的な実施を —



質問

町独自の支援策で、ひとり親世帯臨時給付金と、国の支援策で子育て世帯への臨時特例給付金の振込予定が定額給付金の実施日と、約1カ月間ぐらいのずれがある。経済的な支援策は早目に届けば届くほど効果を発揮する。6月26日に決定した理由は、

伊集子育て支援課長

子育て世帯への臨時特例給付金の遅れた理由として、基幹システムの改修が遅れ、6月26日の振込となった。町独自のひとり親世帯臨時給付金については、担当の方に頑張っていたが、1週間前倒しで6月19日に振り込む予定になった。

質問

町独自の支援策で認可外

学童長時間開所助成金、認可外学童利用料の減免事業、保育園等副食費助成金、認可外保育園利用料減免事業の交付が7月中旬となっている理由は、

伊集子育て支援課長

6月の利用料も勘案して7月中旬で交付要綱を準備していた。保育園等副食費助成金に関しては、9施設中6カ所の施設については既に交付が済んでいる。認可外が申請書がまだ届かず遅れているが届き次第交付を行う。

質問

国の支援策で学生支援緊急給付金というのがある。経済的に困窮している学生がこういう支援策をわからず、大学にいけないということがあるように行政で町民に周知するべきではないか。

富山教育長

学生にわからない方がいるかも

「学びの継続」のための『学生支援緊急給付金』を創設

事業の概要

○事業のポイント

- ▶ 特に家庭から自立した学生等において、新型コロナウイルス感染症の影響によりアルバイトの減・解雇等突如の収入減による「学びの継続」の危機を抱える状況を踏まえ、より早く現金が手元に届くスピード重視の制度設計
- ▶ 上記学生等を取り巻く経済環境の激変への対策とともに新型コロナウイルス感染症の長期化も見据えた「学びの継続」のためのこれまでの支援策との連携

◇対象学生：国公立大学(大学院含む)・短大・高専・専門学校 ※留学生を含む(日本語教育機関を含む)

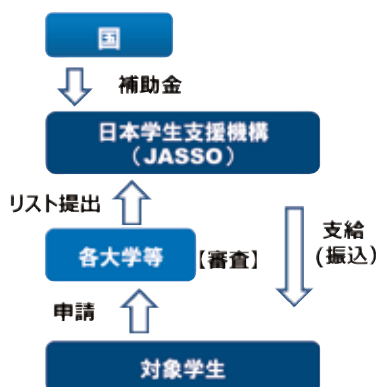
家庭から自立してアルバイト収入により学費等を賄っている学生等で、今回の新型コロナウイルス感染症拡大の影響で当該アルバイト収入が大幅減少等することにより、大学等での修学の継続が困難になっているもの

◇対象者：約43万人

◇給付額：住民税非課税世帯の学生 20万円
上記以外の学生 10万円

◇所要額：約531億円

事業スキーム



しれないので、今日、明日には町のホームページに掲載する。

ランドセル来館

質問

児童館のランドセル来館について、保護者から与那原町も実施してほしいとの要望があるが、担当課長の意見を伺う。

伊集子育て支援課長

海風児童館を開所した当初、特に強い取り決めをしておらず、利用する児童が、200名、300名という日々が続く保護者からの問い合わせに追われ、厚生員の仕事が多まらないう状況があった。児童館の趣旨が学童との趣旨とは違うので見守りの必要な児童であれば児童館ではなく学童利用を優先的に考えて頂きたい。

質問

保護者の要望も聞きながら臨機応変な対応はできないか。

伊集子育て支援課長

ランドセル来館を利用したいという保護者の要望については個別に相談も受け、その都度対応している。児童の安全面、帰りは把握できないので、その辺は理解して頂きながら必要な児童にはランドセル来館を許可していきたい。

納得できない不公平な按分方法

— 石油貯蔵施設立地対策交付金 —



質問 按分方法はどのようなになっているか。

大城生活環境安全課長 按分

方法については施設所在地の西原町が7割、残り3割を周辺市町村と沖縄県で均等配分している。周辺市町村は中城村、宜野湾市、浦添市、那覇市、南風原町、与那原町、南城市となっている。

質問 この施設があるために本町は消防を含めてどういった資機材の整備を行っているのか。

大城生活環境安全課長 東部

消防によると、はしご車及び化学車、化学消防ポンプ車の車両を整備している。

質問 東部消防以外の浦添市、

令和2年度 石油貯蔵施設立地対策等交付金配分予定一覧

南西石油(株)	県直接分	3,394,000円
	西原町	63,389,000円
	中城村	3,396,000円
	与那原町	3,396,000円
	浦添市	3,396,000円
	南城市	3,396,000円
	宜野湾市	3,396,000円
	那覇市	3,396,000円
	南風原町	3,396,000円
	間接計	87,161,000円
	合計	90,555,000円

購入車両 約4億円

(東部消防組合消防本部)



- はしご車：約2億3000万円
(車検 約100万円／年)
- オーバーホール：約1,000万円／7年
- 化学車：約1億円
(車検 約100万円／年)
- 原液輸送車：約7,000万円

合計 約4億円

那覇市、宜野湾市、南城市は資機材の整備は行っているか。

大城生活環境安全課長 他の

消防がこの交付金を使ってなんらかの整備をしているかは把握していない。

質問 私が調べた上では西原

町、南風原町、与那原町からなる東部消防以外の周辺市町村での当該施設があるための資機材の整備はない。東部消防は約4億円の車両と年間350万円の車検やオーバーホールのランニン

グコストが掛かる。そして事故や重油流出がおきた時には本町は大きな損害を受ける。そんな危機感を持つている本町と資機材も整備していない他市町村と同額の交付金では納得ができない。按分方法を再度協議できないか、町長の考えは。

照屋町長 湾の構造上タンカー

の事故等があった場合にもろに影響を受けるのは与那原町であつて西原町ではないと強く訴えた。この配分額の割合もまだま

だ納得出来ない。割合を変える、あるいはもつと金額を増やして我々が得るものが大きいようにするか、制度そのものがこの実態とあっているかも含めて継続して要請していきたい。

その他の質問

● 町内の大雨で冠水する箇所と対応対処法

● 台風対策、電線対策、停電対策等

上下水道庁舎の跡地利用をどう考える!!



質問 民間活用も含め、どう考えているのか。

長松上下水道課長補佐 これま

で上下水道庁舎跡地については、綱曳資料館の仮移転候補地としていたが、親川広場整備事業に伴い、綱曳資料館が併設されることから、今後の跡地利用については、民間事業者の活用も視野に跡地利用としてふさわしい使用方を念頭に検討していく。

質問 綱曳資料館を現水道庁舎に移転するということを前提に議案が提出されていて、検討委員会の話し合いの内容についても議会への説明もされていないがどう考えるか。

城間副町長 上下水道庁舎の跡地利用検討委員会に諮問をし

て、上下水道

課が新庁舎

に移った後、

水道庁舎が

空くので、そ

の諮問をし

たのが平成

30年11月19

日、その後答

申をいただ

いたのが平

成31年2月

6日、その後

親川広場の

ほうは様々

な検討委員

会が開かれ、

それを受け

実際議会へ

説明したのが、去年の12月5日

で、確かに10カ月ほど説明が遅

れた。

質問 そのようなことは、しっか

り議会に報告すべきだ。町にとっ

て利益なのか不利益なのかとい

うのは、議会でもしっかり検討す

べきだと思う。執行部の皆さん

からの説明が遅れば事業も遅れ



親川広場整備事業 予想図

れば、交付金の活用も難しくなるがどう思うか。

城間副町長 答申を受けて10カ

月も報告が遅れたことは大変申し

訳なかったと思う。報告、連

絡、相談は適宜やるべきだったと

反省している。今後は民間活用

も含め有効な跡地利用を議会に

も相談しながら進めていきたい。

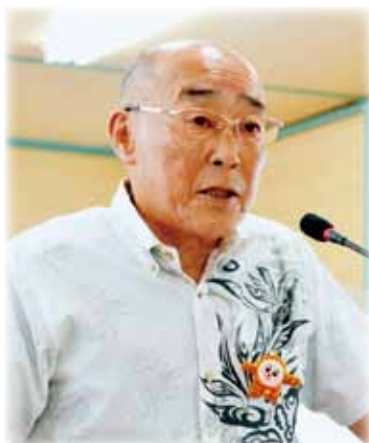


新庁舎へ移転予定の上下水道庁舎

その他の質問

- 町民10万円給付金について。
- 新型コロナウイルスでの小中学校長期休校による学業への影響と対策について。

県道糸満与那原線いつやる



質問 江口区に大きく関わる県道77号線の延伸の話はどうなっているのか。工事する気があるのか。

饒平名まちづくり課長 当該道路については、今年度も沖縄県へ要望を提出している。

質問 与那原町保守系議員団も座波はじめ県議会議員共々、県の担当部局と要望の意見交換をした時、まだ優先順位には入っていないが4年後にはMICEとは関わりなくやるという話を聞いている。そこで問う、あれから4年、県との協議はどうなっている。県予算はいついるのか。

饒平名まちづくり課長 今年2月に最初の意見交換を南部土木



工事の進展がみられない(県道77号線)

事務所とした。今年度は、予算措置が厳しいため計上していない。執行残等が見込まれればルート検討に係る業務を発注したいと考えるそうである。

質問 あの道路は東浜区、中島区、港区の区民の方々からすればいわゆる避難道でもある。ただ道路を造れば良いのではない。高台の方には避難の施設、あるいは広場、そういったものも含んで協議には臨んでいただきたい。考えがあるのかを伺う。

饒平名まちづくり課長 避難道としても十分利用出来る重要な道路になると思っているので南城市、県も含めて強く要望しな

がら進めていく。
照屋町長 これは、継続的にしっかりと要望をし、そして県にも県道としての対応を強く要請していく。

公民館や区事務所の建物現状と改善状況を問う

質問 現状を把握しているか、問題があると思われるところを挙げ具体的に方針を出されたい。

上原総務課長 毎年区長連絡会で集会所等の修繕費補助金の関係でその資料として収集している。担当者とは本職の方で区に出向き目視確認を行っている。築30年以上が経っている公民館が5カ所ある。中島区、森下区、浜田区、与那原区、大見武区など。

質問 先延ばしせず優先順位をつけ、その中で適時補助金メニューを考え、調査し進めていく、計画としてはどうされるのか。

上原総務課長 古堅前町長から継承しているかとありました



老朽化が進んでいる区事務所

が、自治会は与那原町の地方自治の根幹をなすところと思っている。今後継続してやっていく。町の公共事業と一緒に抱き合わせてできないか検討していくということでは行政区と話しているところである。
質問 継承者である照屋町長の意見を受けた。
照屋町長 今後何らかの全国的にコミュニティの危機という問題の中でそういう新たな財源の発生ということも国の中ではあったというように聞いているので、今後調査研究をしながら、国あるいは県から財源の確保も含めて取り組んでいく。

コロナウイルスと自殺対策



質問 新型コロナウイルスによる失業、経営不振、精神的苦痛、いろんな事情により追いつめられて不幸な結末となることが考えられる。事前の対策が必要だと思うが本町の考えは。

上原健康保険課長 新型コロナウイルス感染症による経済活動や社会生活の影響が拡大している状況を踏まえ、失業や休業により生活不安による相談が増えてくると予想される。また、資金面の不安だけでなく職場環境や家庭環境、学校や地域社会で大きなストレスを抱えている町民も多くいると考える。町としては、納税相談等で多重債務や生活支援が必要な場合は、各関係機関と連携し相談支援につ

なげるよう確認している。ただし心の悩みを抱え、追い詰められた方への相談については専門の知識を持った方のサポートが必要になりますので沖縄県をはじめ、各種支援団体と連携を図り対処してまいりたい。

心の悩みにおける相談窓口一覧

私生活において不安で眠れないといった悩みや、職場でのメンタルヘルス不調などの悩みや、生きづらさを感じるなど様々な悩みについて相談したい場合に、SNS心の相談について等の情報をまとめています。お気軽にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症の影響による心の悩みについて相談したいとき

● 新型コロナウイルス感染症関連 SNS心の相談

※受付時間：月・火・木・金・日 17時～22時30分 (22時まで受付)
水11時～16時30分 (16時まで受付)

<https://lifelinksns.net/>



● 新型コロナウイルス感染症関連 心の電話相談 (☎0120-556-338)

※受付時間：18時～21時30分

● こころのほっとチャット【新型コロナ関連】

※受付時間：12時～16時 (15時まで受付)

<https://www.tsunasou.jp/entrance/kokorohotchat2>



※なお、新型コロナウイルス感染症に関する一般的な相談を行いたい方は都道府県等が設置している電話相談窓口、新型コロナウイルス感染症が疑われる方は、各都道府県が開設している帰国者・接触者相談センターにご相談下さい。

心の健康について相談したいとき

● 精神保健福祉センター等【最寄りのセンターにおかけください】

保健師・精神保健福祉士等の専門職が。面接や電話等により、コロナのことが不安で眠れないといった悩みの相談を受け付けます。

<https://www.mhlw.go.jp/kokoro/support/mhcenter.html>



● 働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」

職場のメンタルヘルスに関する情報提供をしています。また、産業カウンセラー等が、メール・電話・SNSにより、メンタルヘルス不調、過重労働により体調を崩したといった健康相談を受け付けます。

<https://kokoro.mhlw.go.jp/>



生きづらさを感じるなどの様々な悩みについて相談したいとき

● よりそいホットライン (電話等による相談) [0120-279-338]

どんなひとの、どんな悩みにもよりそって、一緒に解決できる方法を探します。
(ご相談の例) ・暮らしの悩みごと ・悩みを聞いてほしい方、DV

・性暴力などの相談をしたい方 ・外国語による相談をしたい方 など

<https://www.since2011.net/yorisoi/>



● SNS等による相談

LINE、Twitter、FacebookなどのSNSや電話を通じて、年齢や性別を問わず、「生きづらさを感じる」などのお悩みの相談を受け付けます。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/seikatsuhogo/jisatsu/soudan_info.html



誰もがストレス・混乱に…

コロナウイルス感染症に負けないために

体調不良の場合は、休息、水分を多くとり、栄養のある食事をとる。他の家族と部屋を分け、可能であれば洗面所、浴室、トイレも専用にする。頻繁に触れる物の表面を清潔にし、消毒を行う。

家庭では健康的なライフスタイルを心掛ける。健康的な食事、睡眠、活動を続け、電話またはインターネットを通して大切な人とながれることを心がける。この厳しい状況下では、子どもに対しては大人からのこれまで以上の愛情と配慮を与える必要がある。**できる限り今までと同じ日常生活を送ることを心がける。**

悲しい気持ちになったり、ストレスを感じたり、混乱したりするのは正常なこと。友だちや家族など、信頼できる人と会話をし気分を和らげましょう。疲労困憊したと感じる場合は、医療従事者またはカウンセラーに相談する。

トヨタモビリティの進捗状況は

— 再生可能エネルギーを活用した地域還元プロジェクト —



質問 今回のプロジェクトに関する資料の説明を。

山城企画政策課長 1枚目は

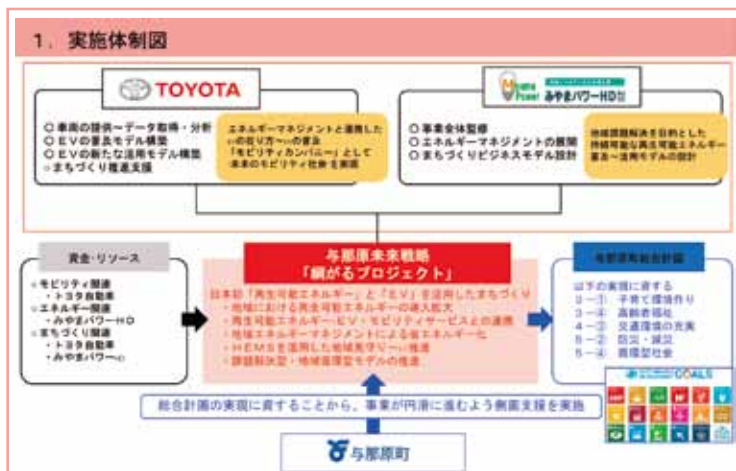
今回の事業の全体の概要図で、トヨタと、みやまパワーホールディングスが実施する再生可能エネルギーとEV電気自動車を活用して地域へ還元する新たなサービスを構築していく事業で、それに本町も連携して取り組んでいくプロジェクトになっている。トヨタとしては、エネルギー・マネジメントと連携したEV車、電気自動車の今後の活用方法を検討する上でのデータを取得して、モビリティを活用した新たなモデルの構築を目指し、みやまパワーホールディングスは、再生可能

エネルギー、太陽光を活用した新たな事業モデルの構築を目的としている。本町は本プロジェクトへの側面支援を実施していき、今後は3者で覚書を締結し、事業をスタートさせる予定となっている。

質問 本町に対するメリット部分が見えてこないが、2枚目の資料説明を。

山城企画政策課長 2枚目の資料は今年度実施する事業を図にしたもので、今年度実施した事業を今後どのように活用していくかを示した図となっている。令和2年度以外の部分に関しては実証実験の内容によって変わっていく内容となっていて、今は想定の中で記載をしている。令和2年度の実証内容は大きく3つあり、

1つ目が、EV車の導入。トヨタモビリティ基金を活用して、



与那原未来戦略「網がるプロジェクト」

プリウスPHV、COMSを導入する予定。これにより走行状況や充電時間を調査する予定となっている。

2つ目が、再生エネ発電。町民の方々個別に太陽光発電システムの導入を検討していただき、それによる発電量を図るもの。

3つ目が、HEMS（ホームズ）という機器の導入。HEMSというのは電力データを取得して、

各家庭の電力使用状況をみるシステムとなっている。

今年度は以上の3つを主な実証内容として令和3年度まで実施する予定となっている。実証内容によつては、今後はEV対応再生可能エネルギーを電気自動車を使って町内への電力供給や、HEMSを使用した高齢者や子育ての見守り支援などに活用できるように検討しているところ。

令和2年 第3回与那原町定例会

開催予定日 **9月7日(月)～25日(金)**

【一般質問 23日(水)～25日(金)】

※詳しい議事日程については与那原町HPをご覧ください。

9月議会の主な内容

9月に開催される議会は、前年度の行政(執行部)が各種事業等について使用した予算をチェックする「決算」となっております。総務財政・建設文教の各常任委員会において所管する事業項目を吟味し、適正に処理がなされているのかを確認します。



また、議会のみならず各委員会についても町民の皆様の傍聴は可能です。傍聴を希望される方は議会事務局へご連絡をお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴にご来聴の際にはマスクの着用をお願いいたします。

与那原町議会事務局 ☎098-945-5775

議会ホームページをご利用ください

ホームページアドレス

<http://www.town.yonabaru.okinawa.jp/gikai/index.html>

与那原町議会ではホームページにて議会に関する様々な情報をお届けしています。議会日程、過去の議会の議決結果、会議録(議会の記録)閲覧、各議員の紹介などを掲載しています。是非ご利用ください。



ホームページへのアクセス方法

- ① 与那原町ホームページへアクセスします。
<http://www.town.yonabaru.okinawa.jp/>
- ② 図中赤丸で囲まれた「町議会」をクリックします。
- ③ 議会ホームページ(右図)へと移ります。

表紙募集



議会広報委員会では「議会だより」の表紙を飾る写真やイラストを町民の皆様から募集しております。写真やイラストのテーマについては自由です。

詳しくは議会事務局まで
Mail: gikai@town.yonabaru.okinawa.jp

編集後記



議会広報常任委員会
広報委員 上江洲 安昌

県は8月7日に新型コロナウイルスが新たに100人が感染したと発表しました。県独自の緊急事態宣言が出されて一週間以上たつているのに収束する兆しは見えない。県民は不安にかられている。第2波がくると想定はしていたが、これほどまでに急に来るとは嫌な兆候である。

町も議会も新型コロナウイルス感染症対策の支援策を第1次、第2次と審議し議決した。

今、私たち議会に求められているのは、町民の命と暮らしを守るために「使命感」を持つて対応することだと思ふ。

とはいえ、ワクチンも特効薬もない今では打つ手は限られる。外出自粛の徹底だけか?

これでは多くの小さい企業や飲食店がもう持たない。ならば現実的で一定効果が望めるのは感染検査の拡大と充実。症状のない人々も広範に検査し、感染者を把握してケア・保護し、必要な治療にもつなげる。結果的にそれは、自粛・耐えから抜け、経済を回していくことにもつながると私は思う。